

D-Link DEM-311GT データシート



D-Link DEM-311GT 1000BASE-SX マルチモード 550 M LC SFP トランシーバー

DEM-311GT

1000BASE-SX マルチモード 550 M LC SFP トランシーバー

DEM-311GT

業界をリードするパフォーマンスと手頃な価格。

特徴

- 850nmマルチモードトランシーバー
- 最大距離550m
- デュプレックス LC コネクタ
- MSA、RoHS準拠
- ホットプラグ可能

ビジネス環境向け的高速ネットワーク伝送

D-Link の新しいスモール フォーム ファクター プラガブル (SFP) トランシーバー

シリーズは、業界をリードするパフォーマンスと手頃な価格の組み合わせを提供します。DEM-311GT は、最大 550 m

の距離のマルチモードファイバでギガビット速度をサポートする高性能 850 nm マルチモード SFP
トランシーバです。このユニットは、EMIを低減し、耐久性を向上させる金属ハウジングを備えています。

ホットプラグ可能

すべての D-Link トランシーバーはホットプラグ可能です。システムの電源が入っているときに問題なくトランシーバを接続でき、毎回スイッチを再起動することなく簡単にトランシーバを交換できます。これにより、ネットワークを中断することなくモジュールを追加または削除できるため、メンテナンスが容易になり、ダウンタイムが大幅に削減されます。

複数のアプリケーション

DEM-300 シリーズファイバトランシーバのアプリケーションには、分散マルチプロセッシング、ギガビットスイッチカスケード、高速 I/O ファイル転送、バス拡張アプリケーション、チャンネルエクステンダ/データストレージなどがあります。この多用途性はネットワークの拡大にとって非常に貴重であり、ビジネスの成長に合わせてインフラストラクチャの成長を支援します。

Small Form Pluggable (SFP) パッケージ

ギガビット SFP トランシーバーは、Small Form-factor Pluggable (SFP) 設計を使用しています。これらは、データがポートからネットワークケーブルに送信される、またはその逆に送信されるために必要な信号増幅を提供します。SFP フォームファクタは、Xenpak、X2、10G XFP などの他のフォームファクタよりも小さいため、コストの削減、電力中断の削減、およびポート密度の向上を実現できるという利点があります。

仕様

- EMI: FCC クラス B、ICES-003 クラス B、CE クラス B、VCCI クラス B
- 安全性: FDA/CDRH、TUV、cUL
- ホットプラグ可能: はい
- MSA準拠: はい
- RoHS準拠: はい
- ハードウェアバージョン: F1
- コネクタ: デュプレックス LC コネクタ
- 単一/双方向: 単一方向
- 波長: 850nm
- 出力光パワー (TX 光パワー): MAX.: -4 dBm
- インターフェイス: 最小: -17 dBm
- 入力光パワー (RX 光パワー): MAX.: -3 dBm
- 感度: -17dBm
- ケーブルタイプ: - マルチモード 50/125um ファイバー: 到達距離 550m - マルチモード 62.5/125um ファイバー: 到達距離 275m
- 電源: 3.3V
- 最大入力電流: 240mA
- 電力バジェット (最小電力バジェット): 7.5dB
- 最大電力バジェット: 13dB
- 発生熱: 1.54kJ/h
- 動作温度: 0-70°C
- 保管温度: -40 ~ 85°C
- 湿度 (動作時): 10% ~ 90%
- 湿度(保存時): 5% ~ 90%
- 寸法 (幅 x 奥行き x 高さ): 13.4mm x 56.4mm x 10.35mm
- 重量: 15.5g
- 速度: 1Gbps
- 準拠規格: IEEE-802.3z 1000BASE-SX
- トランシーバーのタイプ: SFP
- ファイバチャネル FC-PI 標準: 100-M5-SN-I および 100-M6-SN-I
- ファイバーメディアのサポート: マルチモード
- 距離: 550メートル

[今すぐ購入](#)